

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [西那須野支所]

平成18年7月13日

意見・要望	担当課	懇談会場での回答
<p>道路改良について 幹線Ⅱ-4の路線は、交通量が多い割に道路が傷んでいて通学道にもなっている。地権者も協力したいといっている。縦道から幹線Ⅱ-10号（西掘）間の工事をお願いしたい。（要望書も提出する。）</p>	<p>西那須野支所 道路課</p>	<p>地域の皆さんから要望が出るということなので、内容を確認し検討させていただきます返事をします。</p>
<p>信号機に設置されている市役所案内標示板について 県道黒磯・高久線の市役所案内表示板が、那須塩原市役所と黒磯市役所の2種類付いているので、もう直してもいいのではないかと。</p>	<p>本庁 道路課</p>	<p>信号機の所に黒磯市役所の案内板が付いているということなので、場所を確認し、早急に直せるものについては直したい。</p>
<p>大山元帥墓所について ①6月27日から10日間の間に、墓所の入口の樹木約20～25本が伐採されてしまった。地区住民はこれ以上伐採されると文化財の価値がなくなってしまうと心配している。土地の有効利用として、マンションが建つと聞いている。測量には教育委員会も立ち会っていたと聞いたが経過と今後について伺いたい。 ②区民ハイキングで鍵を借りて、見学したいと那須拓陽高校に依頼したが、土曜日のため渋っていたが、外からの見学ならいいといわれた。見学については、駐車場整備も可能と思うので、シルバーに委託し、土・日曜だけでも別邸の公開ができないか要望したい。</p>	<p>生涯学習課</p>	<p>①経過は、昨年11月に大山氏から墓地の管理と土地の購入依頼をされたが、市としては個人の墓地のため管理はできないだろうとの考えだった。その後接触はなかったが、4月の時点での大山氏は、費用的に墓地の維持管理ができないので土地を有効利用し墓所の維持管理をしたいとの話であったため、市としては借地という方向で検討することを伝えた。また、参道は市に寄付してもらいそれ以外は市が借地費を払うので維持費に当ててほしいと大山氏に6月14日に文書で通知をした。しかし、6月29日に一部伐採にされた。電話での確認によると全部の土地の購入を依頼したい意向であったようである。今後も伐採をして開発をする予定のようで、個人の所有物のため市としては止めることはできなかった。 ②別邸は県の管理になっている。鍵を借りて見学は可能である。申し入れをしたい。駐車場は、別邸の中に十分あるので前もって、いってもらえれば見学可能と思う。シルバーで管理することについては、指定管理も含め検討する。</p>
<p>中心市街地活性化事業について ①平成21年完成後の整備について （アクセス道路、駐車場・駐輪場などの整備はどうか） ②途中で止めると中途半端になって投資効果が得られないので、ぜひ継続して実施してほしい。（要望）</p>	<p>西那須野支所 都市計画課</p>	<p>①まちづくり交付金事業。17年度から21年度までの期間、50億8百万円の事業費で整備する。3・4・2中央通り整備は19年度から工事予定、太夫塚公園は9月1日オープン、駅西口広場整備は本年度設計で19年度工事になる。その他の事業については21年度までに方向性を決めて進めたい。事業内容については国の補助金交付状況を見ないと実施時期は分からない。</p>

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [西那須野支所]

平成18年7月13日

意見・要望	担当課	懇談会場での回答
<p>市街地再開発事業について 跡地を早く整備してほしいが、いつごろ市民が利用できるのか。</p>	<p>西那須野支所 都市計画課</p>	<p>平成21年度完了オープン予定。総事業17億4千万円。本年度から調査設計に入る。西大和地区市街地再開発組合が実施し、そこに市及び国県補助金加わり実施される。</p>
<p>産業廃棄物施設の青木地区新設計画について ①反対陳情者に、その後、回答書など何らかの通知があってもいいのではないか。陳情者はその後の経過が分からない、これでいいのか。 ②産廃の総量規制について ③意見書の開示はできるのか</p>	<p>本庁 環境課</p>	<p>①県が要望書を受けるので市の決定権はないが、市は反対の意思を伝えているので、市の方にも県から連絡が入る。状況を市から市民への連絡は、協調の意味でお伝えできると思う。地域の総意としてあげたものについては、お伝えするものと考えている。 ②那須塩原市についてのみ産廃を引き受けるものではなく、県内総量の中で那須塩原市に占める割合が零点何パーセントという規制があつてしかるべきではないかという、あいまいな表現である。市が過度に引き受けるものではなくここまで止めてもらうことはできなかな、という規制である。総量規制の単語で使用する場合はダイオキシンなどの時に使用することもある。産廃施設の土地の面積に使用するのは全国でもないが、うまく表現ができないので使用している。 ③原則は公文書のため、個人の情報なり営業に支障を与える部分でなければ、市民の財産として公開は可能である。100%公開できないときもあるが、要求があれば話し合いの中で開示はする。</p>
<p>工業団地専用地域の近隣住民の同意について 工業団地地域内にも民家があるが、工業団地だということに住民に予期しない施設が造られることに関しては、住民の同意が必要と思われる。県の要綱では必要ないと聞いている。要綱を変える要望はできませんか。</p>	<p>本庁 環境課</p>	<p>工業系のは誘導しますよとっている法律の建前上難しいと思うが、現実には住宅があるので住民と企業の間で軋轢があるかもしてない。県の要綱は全県を対象としているが、立地に当たっては十分に情報を皆さんに伝えて、同意前に皆さんと一緒に検討したい。 要望は県北健康福祉センターに伝えるが、市として積極的に同意事項に入れてほしいとは申し上げにくい。</p>
<p>井口工業団地に入る雨水溝について 集中豪雨の際赤田のグランドに入れる際、マンホールを手動で開けるのは不効率なので、自動にはできないか。</p>	<p>西那須野支所 農務課</p>	<p>四区、赤田、井口の雨水については、直接排水溝に流れて、蛇尾川の水位により調整地へ流している。調整池には扉を手動で開けて流しており、現在、扉を3分の1開けているため、自動的に3分の1は調整池に逆流して流れるしくみになっている。自動での対応はできないのでご理解いただきたい。</p>
<p>中学校の増設について 基本合意の中学校増設問題で、適正規模500人に対し700～800人の過密な三島・西中学校については、どのように考えているか。</p>	<p>教育総務課</p>	<p>合併協議会でも話が出ている。審議会を今月中にも立ち上げるが、過密と少ない中学校があるので分離も含めて全地区を対象に、いろいろの問題を審議いただき、市民の皆さんにも公開し意見をもらいたいと思うので、もう少し時間をいただきたい。</p>

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [西那須野支所]

平成18年7月13日

意見・要望	担当課	懇談会場での回答
自治会の区費について 地域協力費を納入してもらえない事業所があるが、そこは市の事業を受注している。区民の感情を逆なでする行為である。何かいい方法はないものか。	総務課	区内の中に入って積極的に協力している事業所もあると思うが、自治会に入らない事業所もあると思う。個人については転入時に自治会あるいは区に加入するようお願いしているが、事業所についてはそういう機会がないので、会合を持つ機会の中でお願いしたい。
新庁舎建設について 建設は莫大な金が掛かるが、現時点ではどうなっているのか。	企画情報課	将来の総合計画で「将来は那須塩原駅周辺」となっているが、場所は決まっていない。18年3月までにできる、10年間の基本構想の中で目途が立てばと思っている。 具体的に何年からできるという話はできない。
小中学校の耐震診断について 具体的な学校は	教育総務課	昭和56年度以前に建設された建物の全てを、3年間で調査します。
広報配布の手当について 年間個人の口座に入るのは心苦しい。理解してほしい。	秘書課	
道路整備について ①市道幹I-3号線について ②江口地内の市道認定されていない砂利道は、用地を提供すれば同意書がなくても舗装にならないか。条例で抜け道はないか。 ③西那須野町時代から開発指導要綱では、市道には認定できないといわれている。市の条例で改善できないか。	西那須野支所 道路課	①幅員10mで計画、本年度用地買収のほか道路改良に一部着工する。 ②現場と都市計画サイドの台帳により、開発指導の中で開発されたものかの確認してから、返事をする。開発指導要綱で6m以上の道路については市で受け入れられるので、まずは現場の状況を見たいので協議してほしい。 ③条例云々の前に、まずは現場を確認させていただきたい。
社会福祉協議会会員募集について 会員募集を区長配布で行っているが、募集期間が黒磯は西那須野地区より約1カ月長い。合併して1年半になるが職員意識がばらばらに感じる。2ヶ月間は長すぎる。現金を扱うので一ヶ月ぐらいが適当と思う。 西那須野地区が差別をつけられている。どういう理由で差があるのか。	社会福祉課 ・福祉課	合併後まだ間が浅いので、各地区が従来どおりで進めたのだろうと思うが、期間を長くすればいいということでもないので、来年度は期間の統一を図っていきたい。

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [西那須野支所]

平成18年7月13日

意見・要望	担当課	懇談会場での回答
<p>大山元帥の墓所について ①市としては、どのような態度で臨んだのか。大山コミュニティの一番の問題なので車座談義に取り入れたが指示の中で政治面とは一線を画して検討することになっているので指導願いたい。 ②現状のまま大山家で実施することを、市は手をこまねいて見ているのか。 ③地域では歴史的遺産なので、ぜひ残せるものなら残したい。 <要望></p>	<p>生涯学習課</p>	<p>①大山氏との話が1回目と2回目で違っていた。最初は、市の協力を得て墓地の管理をしたい旨の話がされていたが、面積が広く墓地は家族で使用していくというので、市は墓地内は立ち入ることはできない。 ②その辺の対応については、まだ協議していない。 ③要望として承る。</p>
<p>学校給食費の未納について 東京では、学校給食費の未納者が多いため給食の質が落ちていると聞いている。当市の現状を伺いたい。</p>	<p>教育総務課</p>	<p>滞納はある。1%以下の範囲と思う。一人につき1円ぐらい納めている人に負担が掛かっているが、栄養そのものは落ちていない。公平の原則から未納はいいことではないので、学校と協力しながら納付を勧めていきたい。</p>
<p>市の予算について ①市の予算が、対前年度比9.9%と大きく膨らんでいるので大変心配している。融和を図る意味で、新庁舎を那須塩原駅の近くに建設することに邁進してもらいたいが、そのためには少額でもケチって経費節減事業をしなければならぬと思うが、そういう意味で東三島の各区長さんは広報の配布を黒磯の形ではなくてやってきた。去年は結果的に広報配布の150円をもらうことになったが、これもほしくもらっているものではない。敬老会の補助金も3,000円から4,000円にお金が増えてありがたいそれが、将来若い人の借金になっても、と心配している。 そんなことをして10%まで財政規模を大きくしなくても、と思っている。 ②広報配布の150円もほしくもらっているものではない。</p>	<p>財政課</p>	<p>①大きな伸率の原因は、新市建設計画に位置づけられた事業を10年間の中で行うため利用する合併特例債の枠、383億の関係である。17年度末の実績の発行は約18億程度で全体の活用率では4.7%、18年度の発行予定は44億程度である。当初の計画通り使うと18年度で16.5%で、単純に16年度から26年度まで10年間では毎年38億ずつ使っていけば達成できることになる。元利償還金の70%を交付税で見るという有利な条件ではあるが借りたものは返さなければならず、那須塩原市としての総合計画の前期5カ年計画と併せての5カ年の財政計画を策定中である。財政計画イコール5年間の予算の原案として、単年度に合併特例債が集中することがないように事業の適正化を勘案して将来的に負担がないように事業を精査してやっていきたい。その中で新庁舎建設も10年間で、目鼻をつけていきたい。 ②経費の節減について貴重なご意見をいただきました。その一つとして、広報配布が違うのではないかという指摘ですが、広報配布については、今年度中には方向性を出し19年4月から一本化した形で対応していきたいと思っておりますので、もう少し時間をいただきたい。</p>

平成18年度 市政懇談会の意見要望 [西那須野支所]

平成18年7月13日

意見・要望	担当課	懇談会場での回答
<p>にしなすの運動公園プールの利用について 三島中学校の部活動で冬季に西那須野温水プールを利用するが、1回 30円の料金が掛かる。合併前は無料であったが、免除基準を作ってほしい。</p>	<p>スポーツ振興課</p>	<p>体育施設は全て有料になった。合併の中で統一して、受益者負担をいくらかもらおうということになった経過がある。三島中のみ無料にするかという話しではないので、充分検討させていただきたい。</p>
<p>広報配布の150円の手当について ①3月末の西那須野地区区長会では、広報は区長が配布する。広報配布150円については区長の手当ではないので地区振興費の中に入れてほしいという要望を出してあるが、なんら回答がない。広報については年度末の市の区長連絡協議会の際に各地区の意見書を出してくれと依頼されたので、西那須野は2月末のころ意見を出しました。結果的には6月27日の区長連絡協議会の中で今のような回答がありました。その時は150円についての話がなかったのでどのように考えているのか伺いたい。 ②区長のところへ入るか振興費に入るか決まっていないのか。希望としては150円の手当てにしても、2百何万円か金が出るわけだからそういうことを削減したいというのが私たちの希望である。区長がいないのではなく、区長だけが配布しているのではなく、班長を通して住民全部でやっている。もしそういう金が出るところがあれば自治振興費の中へ入れてほしいと要望を出してある。その辺をご理解のうえ検討してほしい。</p>	<p>秘書課</p>	<p>18年度については、昨年度と同様な形で予算化をさせていただいている。行政連絡員のところにストレートにこれを納入してしまうのはおかしいのではないかとのお話しもあったようですし、これから150円、総体的には240万円程度の予算の広報を配布いただいている対価ついて、どのようなかたちにするか決定をしていないが、何らか検討を加えてお支払いができればと思っている。</p> <p>②充分検討させていただいて、お答えしていきたいと思います。</p>